

宮崎工場建設、立地調印式を行いました。

当社は、太陽光パネル製造機械部品の洗浄、研磨、表面処理をする宮崎工場建設のため、宮崎県庁で3月30日、立地調印式を行いました。立地調印式には、東国原知事、戸敷正宮崎市長、長永社長らが出席しました。（下記写真）

宮崎工場は宮崎市糸原の倉岡ニュータウンに建設します。敷地面積5,182平方メートル、建物面積2千平方メートル。7月着工、11月完成、来年1月の操業開始を予定しています。設備投資額は5億～8億円、雇用は15人程度になる見込みです。宮崎工場は13年度までに売上高5億～10億円を目指します。

当社はこれまで、ソーラーフロンティア様（旧：昭和シェルソーラー）とのお取引により、太陽光製造機械部品を当社大分工場に搬入し、製造過程で付着した材料の微粒子や異物などを表面研磨や酸洗処理して再生させていましたが、2011年半ばに予定されるソーラーフロンティア様の第3工場稼働により、取引量の大幅な増加が見込まれるため、宮崎工場を建設し物流コストの節減を図ることとしました。

